

曇り空の中、令和3年度複数志願選抜入試が行われました。



欠席連絡もなく、普通科149名、生活科学科16名が受検しました。やや緊張した面持ちでしたが、今年から男女別の受付ではなく、中学校ごとに男女の通し番号で受け付けられたため、学校ごとに受検教室に入ることになりました。受検生にとってみればいつもと変わらない雰囲気を受検できたのではないのでしょうか。今年は新型コロナ対策として休み時間が15分から20分に延長され、とても長い1日だったと思います。それでも受検生は最後までしっかりと受検できたようでした。お疲れ様でした。合格発表まで1週間。待ち遠しいと思います。また19日の合格発表は前庭です。密を避けるため一方通行としま

すので、通用門側から入って正門に抜ける感じで見ていただきます。合格された方は入学の手引等を配布させていただきますので、受検票を忘れないようにしてください。発表掲示は10時から12時です。よろしくお願ひします。

そして在校生の皆さんは、この入試休み期間中いかがでしたか。振り返りと気持ちの切り替えはできたでしょうか。次の学年の動きは一気に加速して始まります。心の準備をして行動で示せるようにしていきましょう。

さて、3月11日は東日本大震災から10年目という節目を迎えました。阪神淡路大震災と大きく違うのは、午後2時46分という活動時間であったことと、津波の被害の大きさです。地震から2年後に仙台空港から南三陸、石巻を海岸沿いに回ったのですが、こんなところまで津波が来たのかという高さ浸水距離でした。リアス式海岸のため起こった津波は川に集中するように逆流し登って行ったことで被害が内陸まで及んだと考えられます。実際に車を運転していて、山を越えるたびに同じ光景が繰り返されている状況を見て津波による被害の大きさを感じました。「想定外」と言われるのも無理はないと思いました。海に近いところにある学校関係施設は高台に作られてはいましたが、それでも被害にあったところは多く、それも屋上を超える津波であったことを考えると、もし自分ならその時どんな判断ができたのかと後悔してしまいます。当時、南三陸の戸倉小学校で校長をされていた麻生川敦さんが、地震発生から3日間余りの手記を書かれているのを読むとどのような行動をとらねばならなかったのかがよくわかります。戸倉小学校は地震発生から3分で津波到達と言われる地域にあり、日ごろから防災訓練を行い、高台避難をしていたそうです。実際のマニュアルでは屋上(校舎は3階建)に避難とあったそうですが、もしそこに避難していれば全員津波に飲み込まれていたそうです。ではなぜ助かったのかというと、昭和35年に起こったチリの大地震の津波の際校舎1階部分まで津波が押し寄せた経験から地域住民やその話を聞いていた職員が屋上ではなく高台への避難を訴えたからだそうです。ちなみに横にあった保育所の避難場所も小学校の屋上になっていたそうですが、地震の大きさから建物が危ないとの判断で小学校には向かわず高台に即避難したそうです。高台までは400mほどあり、小学校からも国道を渡っていくため5分程度かかることで迅速な行動が求められます。実際にはその高台まで津波が押し寄せ、もう一段高い神社まで避難して難を逃れたそうです。そこに行きつくまでも随分と消防や地域と何度も相談され、消防からは小学校の屋上でよいと言われていたのを結果的には神社まで避難することでその時学校にいた生徒・職員は全員助かったと書かれていました。日ごろの訓練と経験を活かすことが大切だと理解できました。そして津波が収まった後は、支え合いです。子どもたちのことを考え大人が協力し、食べ物や暖をとること、そして情報収集による行動をつなげていったとの報告でした。情報収集のために手巻きのラジオを持ち出し、さらには教育活動や児童生徒の情報が入った USB を持ち出し安否確認に役立てるなど経験に基づく防災に関する留意点をまとめられており、とても参考になりました。多くの小学生が犠牲になった大川小学校は海岸から4kmも離れたところにありました。そんなところにも津波は襲ってきたのです。社高校は比較的高台にあり、川からも離れ、土砂災害等の二次災害は少ない場所かも知れません。しかしながら山も川も湖もあり、ため池も多いところ。災害が少ないところだから大丈夫ではなく、何時そのような災害に見舞われるかわからない緊張感を持ち、避難場所、避難経路の確認、救急避難グッズ等の用意はしておく必要はあると思います。テレビや新聞等で災害について取り上げられているときに家族で今一度考えてみてほしいと思います。よろしくお願ひします。

新型コロナの新規感染者は下げ止まり傾向で、まだまだ注意が必要です。感染防止対策だけでなく、免疫カアップのために規則正しい生活、食事、休養を心掛けるべく春を活動的に迎えられるようにしましょう。